

## 担保権・被担保債権・請求債権目録の表示に関する記載例集

### ★ 担保権の表示例

#### 【記載例 1】※ 根抵当権の表示

##### 1 担保権

- (1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の根抵当権  
極度額 3000万円  
債権の範囲 信用金庫取引, 手形債権, 小切手債権
- (2) 登記 札幌法務局〇〇出張所  
令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

- 根抵当権については、設定年月日、極度額、債権の範囲及び登記（登記所名、受付年月日及び受付番号）を特定して表示します。

#### 【記載例 2】※ (根) 抵当権に変更等がある場合の表示

##### 1 担保権

- (1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定, 令和〇〇年〇〇月〇〇日変更, 令和〇〇年〇〇月〇〇日移転の根抵当権  
極度額 3000万円  
債権の範囲 銀行取引, 手形債権, 小切手債権
- (2) 登記 札幌法務局〇〇出張所  
主登記 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号  
付記登記 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号  
令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

- 変更や移転とその付記登記については、譲渡、代位弁済等による移転のほか、「債務者の変更（住所・商号の変更は除く。）」、「債権の範囲の変更（一番最後の変更）」、「極度額の変更（一番最後の変更）」に該当する場合に記載します。

【記載例 3】※ 一部移転を受けた（根）抵当権による申立ての場合の表示

1 担保権

- (1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定，令和〇〇年〇〇月〇〇日一部代位弁済による  
移転の根抵当権

極度額 3000万円

債権の範囲 銀行取引，手形債権，小切手債権

- (2) 登記 札幌法務局〇〇出張所

主登記 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

付記登記 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

極度額は元の根抵当権の額を記載する。

元本確定登記の記載は不要です。

【記載例 4】※ 登記の日付が物件ごとに異なる場合の表示

1 担保権

- (1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定（物件1）

令和〇〇年〇〇月〇〇日追加設定（物件2，3）

令和△△年△△月△△日変更（物件1）

令和□□年□□月□□日変更（物件2，3）の根抵当権

極度額 3000万円

債権の範囲 銀行取引，手形債権，小切手債権

- (2) 登記 札幌法務局〇〇出張所

主登記 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号（物件1）

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号（物件2，3）

付記登記 令和△△年△△月△△日受付第△△△△号（物件1）

令和□□年□□月□□日受付第□□□□号（物件2，3）

【記載例 5】※ 複数の（根）抵当権による申立の場合の表示

1 担保権

(1) その1

ア 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

イ 登記 札幌法務局〇〇出張所

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

(2) その2

ア 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

イ 登記 札幌法務局〇〇出張所

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

1事件で複数の（根）抵当権を実行し、かつ、共同担保になっていない場合です。

【記載例 6】※ 仮登記を経て本登記されている（根）抵当権の場合の表示

1 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(2) 登記 札幌法務局〇〇出張所

（仮登記） 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

（本登記） 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

仮登記には順位保全効があるので、仮登記についても記載します。

【記載例 7】※ 承継を受けた（根）抵当権（移転の付記登記がない）の場合の表示

1 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(2) 登記 札幌法務局〇〇出張所

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

(3) 担保権の承継

上記抵当権は、令和〇〇年〇〇月〇〇日、債権者が株式会社〇〇〇〇を合併したことに伴い移転した。

(4) 担保権の承継を証する公文書

債権者の令和〇〇年〇〇月〇〇日付履歴事項全部証明書

★ 被担保債権・請求債権の表示例

【記載例 1】※ 分割弁済の場合の表示

2 被担保債権・請求債権

(1) 元 金 1000万円

ただし、令和〇〇年〇〇月〇〇日付金銭消費貸借契約に基づく貸付金1500万円の残元金

(2) 利 息 30万円

ただし、上記貸付金に関する割賦弁済約定により、令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日までの間、毎月支払うべき利息（年365日の日割計算）

（明細は別紙のとおり）

(3) 損害金 100万円

ただし、上記貸付金に関する割賦弁済約定により、令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日までの間、各月に支払われるべき割賦金に対する損害金（年365日の日割計算）

（明細は別紙のとおり）

(4) 損害金

上記(1)の元金に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から支払済みまで年〇パーセントの割合による遅延損害金（年365日の日割計算）

なお、債務者は、令和〇〇年〇〇月〇〇日に支払うべき分割金の支払を怠ったため、特約により同日の経過をもって期限の利益を喪失した。

【記載例 2】※ 根抵当権の場合の表示

2 被担保債権・請求債権

下記債権のうち極度額金800万円の範囲

(1) 元 金 1000万円

ただし、令和〇〇年〇〇月〇〇日付金銭消費貸借契約に基づく貸付金1500万円の残元金

（弁済期令和〇〇年〇〇月〇〇日）

(2) 損害金

上記元金に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から支払済みまで年〇パーセントの割合による遅延損害金（年365日の日割計算）

なお、債務者は、令和〇〇年〇〇月〇〇日に支払うべき分割金の支払を怠ったため、特約により同日の経過をもって期限の利益を喪失した。

- 請求債権が極度額を超える場合は、  
「下記債権のうち極度額金〇〇万円の範囲」と表示します。
- 請求債権が極度額を超えない場合は、  
「下記債権のうち極度額金〇〇万円に満つるまで」と表示します。

【記載例 3】※ 代位弁済に基づく申立の場合の表示（移転型）

2 被担保債権・請求債権

- (1) 債権者が、申立外〇〇〇〇に対して、債務者との間の令和〇〇年〇〇月〇〇日付保証委託契約に基づき、令和〇〇年〇〇月〇〇日、下記ア、イ、ウと同額の金員を保証債務の履行として支払ったことにより取得した下記債権

記

ア 元金 1500万円

ただし、申立外〇〇〇〇との間の令和〇〇年〇〇月〇〇日付金銭消費貸借契約に基づく貸付金2000万円残元金

イ 利息 100万円

ただし、上記アの元金1500万円に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで年〇パーセントの割合による利息

ウ 損害金 200万円

ただし、上記アの元金1500万円に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで年〇パーセントの割合による遅延損害金

(2) 損害金

上記(1)アの元金1500万円に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から支払済みまで年〇パーセントの割合による遅延損害金

【記載例 4】※ 代位弁済に基づく申立の場合の表示（求償型）

2 被担保債権・請求債権

(1) 元金 1500万円

債権者が、申立外〇〇〇〇に対して、債務者との間の令和〇〇年〇〇月〇〇日付保証委託契約に基づき、令和〇〇年〇〇月〇〇日、保証債務の履行として、下記債権と同額の金員を支払ったことにより債務者に対して取得した求償債権元金

記

申立外〇〇〇〇と債務者との間の令和〇〇年〇〇月〇〇日付け金銭消費貸借契約に基づく貸付金2000万円の残元金1200万円、既発生利息100万円及び遅延損害金200万円の合計1500万円

(2) 損害金

上記求償金元金1500万円に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から支払済みまで年〇パーセントの割合による遅延損害金

【記載例 5】※ 事前求償権の場合の表示

2 被担保債権・請求債権

債権者が債務者との間の令和〇〇年〇〇月〇〇日付保証委託契約に基づき、債務者の申立外〇〇〇〇に対する下記各債務につき保証したことによる事前求償権  
下記(1)、(2)の合計額のうち〇〇円の範囲

記

(1) 申立外〇〇〇〇が令和〇〇年〇〇月〇〇日付け金銭消費貸借契約に基づいて債務者に貸し付けた1500万円の残元金1000万円及び未払利息200万円の合計額

(2) 上記(1)の残元金1000万円に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から支払済みまで年〇パーセント（年365日の日割計算）の割合による遅延損害金

債務者の債務不履行により（令和〇〇年〇〇月〇〇日に支払うべき割賦金の支払を怠ったため、特約により、同日の経過をもって期限の利益を喪失した。）、債権者と債務者間の令和〇〇年〇〇月〇〇日付保証委託契約に基づき、債権者が債務者の連帯保証人として、申立外〇〇〇〇に代位弁済をする義務を生じたもので、前記保証委託契約の保証委託契約〇〇条により債務者に請求し得るものである。

□ 「下記(1)、(2)の合計額のうち〇〇円の範囲」とは、登記された債権額です。

【記載例 6】※ 債務者に相続が発生している場合の表示

2 被担保債権及び請求債権

(1) 元 金 10,000,000円

ただし、債権者と亡〇〇〇〇との間の令和〇〇年〇〇月〇〇日付け金銭消費貸借契約に基づく貸付金2000万円の残元金

(2) 損害金

上記(1)の元金10,000,000円に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から支払済みまで年14.5パーセント(年365日の日割計算)の割合による遅延損害金

なお、債務者らは、令和〇〇年〇〇月〇〇日に支払うべき分割金の支払を怠ったため、特約により同日の経過をもって期限の利益を喪失した。

上記(1)、(2)について、〇〇〇〇が令和〇〇年〇〇月〇〇日死亡したため、債務者〇〇〇〇が3分の1、債務者△△△△が3分の2の割合で債務を承継している。

【★ 被担保債権・請求債権の表示例 記載例 1 の別紙明細の例】

利息・損害金明細表

1 利息 年〇〇% (年 3 6 5 日日割計算)

約定支払日	対象元本	期間	日数	利息
(令和〇年)	(円)	(令和〇年)	(日)	(円)
1 / 3 1	10,000,000	1/1~1/31	3 1	〇〇〇〇
2 / 2 9	9,900,000	2/1~2/29	2 9	〇〇〇〇
3 / 3 1	9,800,000	3/1~3/31	3 1	〇〇〇〇
4 / 3 0	9,700,000	4/1~4/30	3 0	〇〇〇〇
5 / 3 1	9,600,000	5/1~5/31	3 1	〇〇〇〇
6 / 3 0	9,500,000	6/1~6/30	3 0	〇〇〇〇
合計				〇〇〇〇

2 損害金 年〇〇% (年 3 6 5 日日割計算)

約定支払日	対象元本	期間	日数	損害金
(令和〇年)	(円)	(令和〇年)	(日)	(円)
1 / 3 1	100,000	2/1~6/30	1 5 2	〇〇〇〇
2 / 2 9	100,000	3/1~6/30	1 2 1	〇〇〇〇
3 / 3 1	100,000	4/1~6/30	9 2	〇〇〇〇
4 / 3 0	100,000	5/1~6/30	6 1	〇〇〇〇
5 / 3 1	100,000	6/1~6/30	3 1	〇〇〇〇
合計				〇〇〇〇